

記者発表資料

平成26年 1月15日
四国地方整備局

魅力ある地域づくり活動団体を表彰します。
「手づくり郷土賞」
～四国は、大賞・一般部門とも受賞～

【大賞部門】

活動名：かわ普請^{ぶしん} ～ひょうたん島^{じま}・青石護岸再生作戦^{あおいしご がんさいせいさくせん} ～
活動団体等：特定非営利活動法人 新町川を守る会、徳島県
活動地区：徳島県徳島市

【一般部門】

活動名：復活松原泉^{ふつかつまつばらいずみ} ～住民の熱い思いで松原泉^{じゆうみん あつ おも}・小川を再生^{まつばらいずみ おがわ さいせい}～
活動団体等：松原泉を管理する会
活動地区：愛媛県松山市

※詳細につきましては別添をご覧ください。

※本施策は、四国圏広域地方計画「N o. 5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取組に関連します。

<同時発表>

- ・国土交通本省
- ・北海道開発局
- ・各地方整備局

<問い合わせ先>

四国地方整備局 企画部 広域計画課

課長 ^{なかおか} 中岡 ^{こうぞう} 浩三

○課長補佐 ^{くろき} 黒木 ^{けんじろう} 賢二郎

電話 087-811-8309 (広域計画課直通)

(○：おもな問い合わせ先)

1. 「手づくり郷土賞」について

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に活用した、魅力ある地域づくりの成功例が数多く見受けられます。このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進することを目指しています。

「手づくり郷土賞」は、昭和61年度に創設され、今年度で28回目となる国土交通大臣表彰です。

2. 各部門について

【一般部門】 地域の魅力や個性を創出している、社会資本及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

【大賞部門】 これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果

3. 選定について

学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会により、厳正な審査が行われ選定されました。※資料-1をご覧ください。

「手づくり郷土賞」選定委員会

委員長	西村 幸夫	東京大学先端科学技術研究センター 所長・教授
委員	荻原 礼子	結 まちづくり計画室 代表・まちづくりプランナー
	齋藤 潮	東京工業大学大学院社会理工学研究科 教授
	佐々木 葉	早稲田大学創造理工学部 教授
	田中 里沙	株式会社宣伝会議 取締役 編集室長
	田村 美幸	公共の色彩を考える会 名誉会長
	森反 章夫	東京経済大学現代法学部教授/災害復旧研究所所長
	西脇 隆俊	国土交通省総合政策局長

4. 認定証授与式について

手づくり郷土賞において選定されました活動につきまして、各地区におきまして認定証授与式を開催します。※資料-2をご覧ください。

5. 選定案件の概要および公表について

受賞案件はホームページ等に掲載し、広く紹介予定。
※概要は、資料-3をご覧ください。

以上

平成25年度「手づくり郷土賞」選定結果

資料-1

■手づくり郷土賞(一般部門):17件

所在地	案件名	団体名
北海道 旭川市	美瑛川さと川づくりー未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」を作ろうー	特定非営利活動法人 グラウンドワーク西神楽
山形県 鶴岡市	商店街「みち広場」の整備と運営による賑わいづくり ～デイバザール、ナイトバザール、夢やたい	鶴岡山王商店街振興組合
栃木県 日光市	「足尾の山に100万本の木を植えよう！」官民連携による緑化活動	特定非営利活動法人 足尾に緑を育てる会
埼玉県 幸手市	遺そう我々の郷土を！伝えよう100年後の子ども達へ！	特定非営利活動法人 幸手権現堂桜堤保存会 幸手市
新潟県 長岡市	「越後みしま 竹あかり街道」	三島ライトアップ実行委員会
長野県 駒ヶ根市	天竜川を次世代に引き継ぐ「天竜川ゆめ会議」	特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議
三重県 伊勢市	舟参宮の再興 いにしへの川みなどに賑わいをつくる	特定非営利活動法人 神社みなとまち再生グループ 伊勢市
和歌山県 和歌山市	「水軒堤防の再生」と「市民の公園の実現」	水軒の浜に松を植える会
奈良県 五條市	四百年の歴史に磨かれた町なみ	特定非営利活動法人 大和社中 奈良県五條市
奈良県 大和郡山市	古道「七曲道」の整備	やまと郡山環境を良くする市民の会
島根県 出雲市	甍った出雲大社の門前町ー神門通りー	神門通り甍りの会 島根県
島根県 江津市	石州赤瓦と歴史を活かしたまちづくり	本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会 江津市
○ 愛媛県 松山市	復活松原泉～住民の熱い思いで松原泉・小川を再生～	松原泉を管理する会
大分県 中津市	耶馬溪の自然と景観を守る	NPO法人 耶馬溪の自然と景観を守る会
鹿児島県 さつま町	大水害からの復興(地域の願いを込めて)	虎居区公民館
鹿児島県 さつま町	光に満ちたまちづくり(ホテルとともに)	奥薩摩のホテルを守る会
沖縄県 中城村	古道ハンタ道(歴史の道)と世界遺産。郷土を愛し地域をおこすサークル活動	中城村文化財案内人サークル「グスクの会」 中城村

■手づくり郷土賞(大賞部門):3件

所在 都道府県	案件名	応募団体名
新潟県 村上市	黒塀プロジェクト (黒塀一枚1000円運動と緑一口1000円運動による市民パワーのまちづくり)	チーム黒塀プロジェクト
○ 徳島県 徳島市	かわ普請 ～ひょうたん島・青石護岸再生作戦～	特定非営利活動法人 新町川を守る会 徳島県
宮崎県 日南市	賑わいを今に ～飫肥城下町の取り組み～	一般財団法人 飫肥城下町保存会 日南市

活動名称	かわ普請 ～ひょうたん島・青石護岸再生作戦～
開催日時	平成26年 1月 29日(水) 10:00～10:30
開催場所	〒770-8570 徳島県徳島市万代町一丁目1番地 徳島県庁 3F 知事室横 第2応接室
出席者	・受賞団体代表者 ・徳島県知事 ・四国地方整備局長 ほか
式次第	・認定証及び記念盾授与 ・謝辞 ほか

活動名称	復活松原泉 ～住民の熱い思いで松原泉・小川を再生～
開催日時	平成26年 2月 3日(月) 15:30～15:50
開催場所	〒790-0858 愛媛県松山市道後姫塚118-2 にぎたつ会館 椿の間
出席者	・受賞団体代表者 ・四国地方整備局長 ほか
式次第	・認定証及び記念盾授与 ・謝辞 ほか

※上記については、変更する場合があります。当日取材される場合は事前に問い合わせ先までご連絡ください。

平成25年度 受賞案件(四国)【大賞部門】

(徳島県・徳島市)

かわ普請 ～ひょうたん島・青石護岸再生作戦～



高度成長期に工場や家庭から出されたゴミなどで汚れた新町川。「自分たちで汚した川は自分たちの手で再生しよう」を合言葉に、平成2年に「新町川を守る会」を設立し、河川の清掃活動等を始めた。当初10人であった会員も現在では300人となり、河川環境啓発の一環として始めた市内中心河川を周遊する「ひょうたん島クルーズ」の乗客は、今では年間5万人を超えるなど、活動の幅を広げてきた。

さらに、平成24年からは、経年劣化により傷んだ青石修景護岸の補修事業に地元住民団体として県内で初めて取り組むなど、まちの景観維持に積極的に取り組み、今ではまちづくりに欠かせない団体となっている。

平成25年度 受賞案件(四国)【一般部門】

(愛媛県・松山市)

復活松原泉～住民の熱い思いで松原泉・小川を再生～



再生松原泉は、重信川の堤防整備進展に伴い消失した松原泉を再生したものである。泉再生にあわせ、平成15年9月に地域住民を主体とした「松原泉を再生・保全する会(現 松原泉を管理する会)」が発足した。

計画段階から維持段階まで一貫して地域住民が主体となり取組を行った先進的事例で平成18年7月の完成後も、市と連携し100名規模の除草、外来種除去などの維持管理活動を年2回実施するなど精力的に行い、生物の保全空間を適切に維持し、地元小中高および大学までが利用する環境学習の場として提供している。

また俳句大会や観月会の実施など地域のにぎわい・活性化にも寄与する活動も行っている。